

## 牧場で、畜産ふれあい体験学習のすすめ

### 平成22年度 地域畜産ふれあい体験交流活性化事業取り組み成果から

(社)山口県畜産振興協会は、平成17年度から(社)中央畜産会の「畜産ふれあい体験交流事業」に取り組んできました。事業の目的は、体験希望者を受け入れる牧場を増やすことでしたが、最近の畜産を取り巻く状況、特に、口蹄疫の蔓延による被害は甚大さをふりかえると、いつでも牧場を開放することを勧めることはできません。

しかしながら、学校や活動グループなどしっかりした目的を持ったの牧場体験であれば、いきいきわくわくモーモースクールと同様畜産農家や畜産関係者、サポーターと連携して実施することは、子どもたちにとって、大変意味のある体験学習になると感じています。

以下に紹介してある「ふるさと牧場」は防府市大平山の裏側に位置する林業、水稲、畜産を和牛の林間放牧で組み合わせた複合経営(アグロフォレストリー)を実践しており、牧場を支援する会「こぶしの会」がサポーターとなって多様なメニューを提供しています。

美祢市にある「秋吉台肉牛ファーム」は、防府市にある精肉卸売店ギンチク牧場の直営牧場であり、秋吉台に牧場で肉用牛の肥育を行っています。数回の牧場体験を実施する中で、安全・安心の牛肉を消費者に紹介する意義を感じ、取り組み内容を紹介するタペストリーやパネルを作成して、牧場紹介ができるようになってい

ます。  
防府市の住宅街にある池田牧場では、家族で役割分担をして年間数十回の牧場体験を受け入れています。臭いの少ない牛舎で牛乳生産の過程や良質堆肥作りを学ぶことができます。

どのような体験をしてきたのかを以下に紹介します。子どもたちの体験学習、キャリア教育等にご検討ください。

平成23年3月

社団法人 山口県畜産振興協会

＜問合せ先＞ ※牧場に直接問い合わせず、こちらへご相談ください。

社団法人 山口県畜産振興協会 業務部 担当 清水

〒754-0002 山口市小郡下郷 2139 県JAビル内

TEL 083-973-2725

FAX 083-974-1030

「やまぐち畜産ひろば」<http://yamaguchi.lin.gr.jp/>(「やまぐち畜産ひろば」で検索できます。)

「ふれあい体験」(<http://yamaguchi.lin.gr.jp/fureai/index.html>)をクリックしてください。

# 牧場ふれあい体験(ふるさと牧場)



防府市にある体験交流受入牧場です。小学生から中学、高校、大学生、さらに、一般の活動グループまで幅広く受け入れて、アグロフォレストリーを学び、体験することができます。

分娩牛舎でのエサやり体験  
(H22.8福川こどもクラブ)

里山に放牧されている和牛ともふれあいました (H21.8 小学生親子)



夕飯の器を竹で作ります。  
(H21.8 小学生親子)

子牛とのふれあい  
(H17.12小学生親子)



全国競馬・畜産振興会助成事業

テントで宿泊。風呂はドラム缶  
(H21.8 小学生親子)



(社)山口県畜産振興協会

# 牧場ふれあい体験(秋吉台肉牛ファーム)



美祿市にあるお肉屋さん  
(防府市)の直営牧場です。  
種々の製造粕類を活用した  
オリジナル飼料を使い、安  
心の牛肉生産と良質たい肥  
も生産し、近郊の有機野菜  
等に活用されています。

哺育牛舎の前でお話し  
(H21.11 小学生親子)

少し大きくなると群で飼育されます。  
(H21.11 子牛牛舎)



繁殖用和牛へのエサやり体験  
(H21.11 繁殖牛舎)

だんだん大きくなる過程を確認できます。  
(H21.11 肥育牛舎)



全国競馬・畜産振興会助成事業

たい肥を使っているゴボウ畑で収穫体験。  
(H21.11市内野菜農家)



(社)山口県畜産振興協会

# 牧場ふれあい体験(池田牧場)



防府市にある池田牧場では、地域の小学校や中学校の要望に応え、家族で役割分担をして酪農の仕事、牛乳の大切さを伝えています。小学校に堆肥を提供し、生ごみ堆肥の指導もしました。

堆肥の学習中に牛のお産がはじまりました。(H15.11 牟礼南小学校)

搾乳室の見学。ここで牛乳を搾ります。(H18.11 防府市内小学校)



乳牛の糞尿が堆肥になる過程を確認。温度測定。(H16.11牟礼南小学校)

中学生にも搾乳機器の仕組みを説明。(H19.5山口市内中学校職場見学)



小学校で給食残差を使った堆肥づくり。(H15.11牟礼南小学校)

